

## 意思疎通困難者への障害種別ごとに求められる支援手法に関する研究

研究分担者 佐藤洋子 防衛医科大学校防衛医学研究センター

### 研究要旨

情報アクセシビリティが整備された環境づくりを進めるため、障害種別ごとの意思疎通手法の体系的な分類が必要とされている背景を受け、現在日本語で報告されている学術論文を中心に、障害種別ごとに求められる支援手法に関する文献レビューを行った。抽出された 89 件の文献について、視覚障害では視覚機能の補強、聴覚情報および触覚情報への変換という観点から、聴覚障害では聴覚機能の補強、視覚情報および触覚情報への変換という観点から、また発達障害、知的障害、高次脳機能障害についてはそれぞれにおける意思疎通の困難さの特徴に応じ、視覚情報や聴覚情報への変換とそれらの併用という観点で支援手法を分類できた。また障害種別を超えた支援手法の応用の可能性が明らかとなった。意思疎通支援は障害の名称ではなく意思疎通が困難な原因やその程度に合わせて提供されることが望ましく、情報アクセシビリティの向上や環境づくりを目指すうえでは今後、このような観点からの網羅的研究が望まれる。

### 1. 研究目的

コミュニケーションに障害をもつ人が、その人の残存能力に応じて意思を伝える方法を AAC (Augmentative and Alternative Communication; 拡大代替コミュニケーション) といい、情報アクセシビリティが整備された環境づくりを進めるため障害種別ごとの意思疎通手法の体系的な分類が必要とされている。そこで、現在日本語で報告されている学術論文を中心に障害種別ごとに求められる AAC に関する文献レビューを作成した。

### 2. 研究方法

学術論文の検索は国内医学文献データベース医中誌ウェブ等を用い、AAC 関連検索語による検索式を用いて検索した。得られた文献からタイトル・要約・本文内容に基づき適切な文献を選択し、対象障害ごとの AAC を抽出した。対象障害は視覚障害、聴覚障害、盲ろう、発達障害（自閉症を含む）、知的障害、

高次脳機能障害（失語症）、ALS など総合支援法の対象となっている難病、その他とした。

### 3. 研究結果

最終的に 89 件の文献が得られた。視覚障害（7 件, 7.1%）では視覚機能の補強、聴覚情報および触覚情報への変換という観点から、聴覚障害（9 件, 9.2%）では聴覚機能の補強、視覚情報および触覚情報への変換という観点から AAC を分類した。発達障害（10 件, 10.2%）、知的障害（11 件, 11.2%）、高次脳機能障害（11 件, 11.2%）についてはそれぞれにおける意思疎通の困難さの特徴に応じ、視覚情報や聴覚情報への変換、およびそれらの併用という観点で分類した。重度身体障害を引き起こす難病（46 件, 46.9%）における AAC では運動機能の補強という観点、および症状の進行に応じた分類を行った。（図 1）

### 4. 評価（研究成果）

1) 達成度について

おおむね達成できた

2) 研究成果の学術的意義について

我が国で報告されている学術論文を中心に障害種別ごとに求められる AAC に関する文献レビューを初めて作成し、障害種別を超えた横断的研究への提言を行った。

3) 研究成果の行政的意義について

情報アクセシビリティが整備された環境づくりの指針として、意思疎通支援事業における効率的かつ効果的な支援提供の在り方の一考に資する資料となることが期待される。

4) その他特記すべき事項について

なし

5. 結論

障害種別ごとに必要とされる AAC 分類を行ったところ、障害種別を超えた AAC の応用の可能性が明らかとなった。本来、AAC は障害の名称によって分類されるものではなく、意思疎通が困難な原因やその程度に合わせて提供されることが望ましく、情報アクセシビリティの向上や環境づくりを目指すうえでは、今後はこのような観点から AAC アプローチに関する研究が進むことが期待される。

6. 研究発表

- 1) 佐藤洋子. 意思疎通が困難な者への障害種別ごとに求められる支援手法に関する文献レビュー. 2017 ; 66(5) : 502-511.
- 2) 水島洋, 佐藤洋子, 橘とも子. アウトカムリサーチのための障がい者登録の必要性. 第 41 回インターネット技術第 163 委員会研究会 (ITRC meet41) ; 2017 年 5 月 ; 東京.

<https://alligator.itrc.net/meet/41-agenda/> (accessed 2017-05-17)

- 3) 佐藤洋子, 水島洋, 橘とも子. 意思疎通が困難な者に対する情報保障の効果的な支援手法. インターネット技術第 163 委員会 (ITRC). 医療情報ネットワーク連携および UA 技術の普及・実践分科会 (MINX-UAT). 第 3 回 アクセシビリティワークショップ「意思疎通が困難な者に対する情報保障の効果的な支援手法」(東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター 国際会議室 2016. 10. 22).

<http://www.itrc.net/minx-uat/workshop201610.html> (accessed 2017-05-22)

7. 知的所有権の出願・取得状況

なし

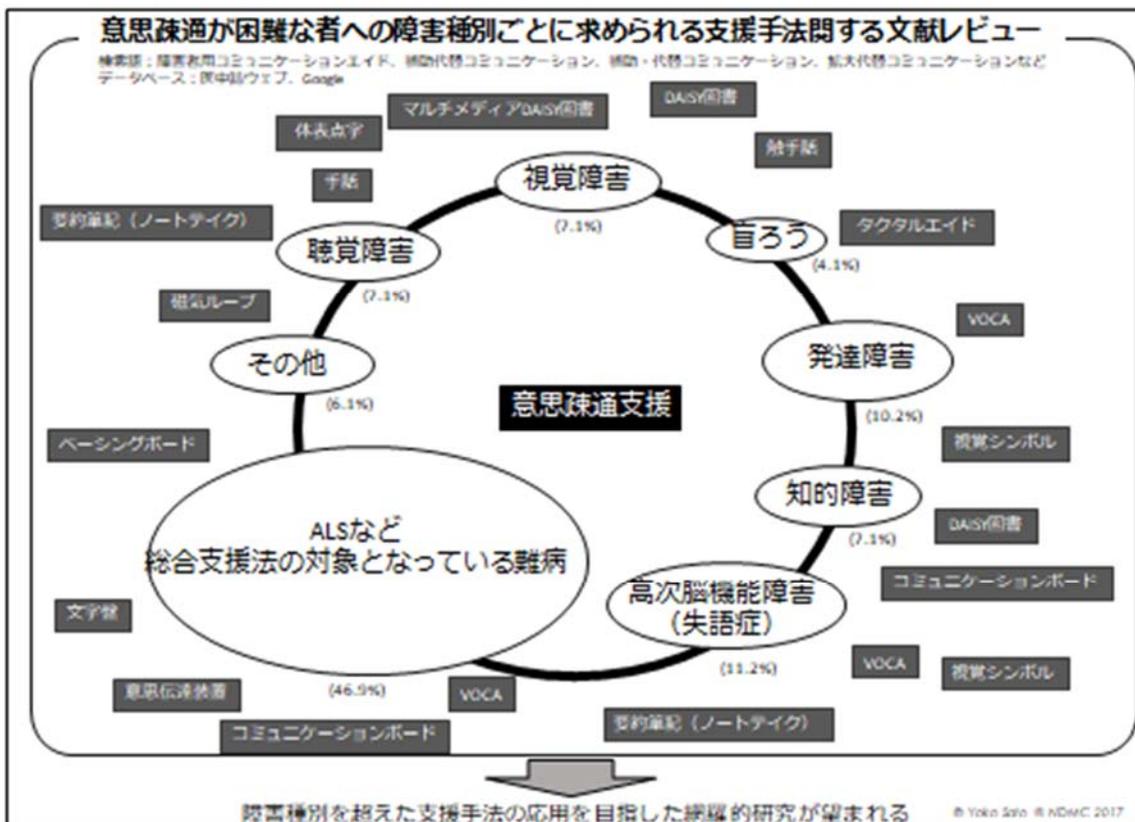


図 1. 分類別レビューのまとめ